

水野 収 個展 - こどもごころ - 開催のご案内

Osamu MIZUNO solo exhibition



【展覧会詳細】

会期 | 2022年5月14日(土) - 5月22日(日)

時間 | 12:00 ~ 18:00

休廊日 | 5月19日(木)

会場 | Gallery Heptagon (ギャラリー・ヘプタゴン)

〒602-8175 京都市上京区下立売智恵光院西入中村町 523

TEL : 080-7583-3388 info@heptagonworks.com www.heptagonworks.com

このたび、ギャラリーヘプタゴンでは、水野 収 個展「こどもごころ」を開催いたします。

日展・日春展で発表を続けてきた水野収の、ギャラリー個展としては初となる展覧会です。中央アジアの旅や故郷京都のスケッチから生まれた日本画・小下図約20点余を展覧いたします。また、展覧会テーマに合わせた絵本スタイルの作品集「こどもごころ」を刊行いたします。

水野収：日展会員

新日春展会員

奈良芸術短期大学日本画コース公開講座講師

水野 収 個展 - こどもごころ - 開催のご案内

Osamu MIZUNO solo exhibition

作家ステートメント

童謡を改めて聴くと、そのメロディーの懐かしさと共に、歌詞の本当の意味を初めて認識し、その奥深さ、自然観、心のあたたかさ、安らぎ、癒やし等とその文学的表現の見事さに感動する。

その感動は、日本画としてのイメージへと導かれることもあればかつて描いた絵の中にそのような心境のものがあるようにも思われた。

そのことが発端となり、新たに童謡のイメージを表現するのに風景や草花を題材としたもの、またかつて描いた絵の中に童謡を聞きながら思い出したものが今回の展示作品となっている。

わたしは取材に中央アジア（中国、インド、ウズベキスタン、イラン）を歩いてきた。その中の小さな農村に自分の子供時代にタイムスリップさせてくれる世界があった。その取材から生まれる懐かしみある子供心の世界を受け入れてもらっているように思う。

制作しながら自分の世界に浸っている時をありがたく感じている。

うまくいかず描いたり消したりの繰り返しだが、そこに少しでも味が残ればと願っている。

見て頂く方々にこどもごころを思い出して貰えれば幸甚です。

水野 収 個展 - こどもごころ - 開催のご案内

Osamu MIZUNO solo exhibition



『おkaaさん』
麻紙・岩絵の具 50号S
2017



『早春賦』
麻紙・岩絵の具 10号P
2021

水野 收 個展 - こどもごころ - 開催のご案内

Osamu MIZUNO solo exhibition

水野 收 プロフィール

京都生まれ、京都に育つ。

エンジニアを目指していたが26歳から日本画制作を始める。

京都市立芸術大学で諸先生の指導を受け、また友人に恵まれる。

卒業後は日展に出品し、西山英雄先生、坂根克介先生の指導の下、今日に至る。

1974年 国立京都工芸繊維大学機械工学科大学院修了

1981年 京都市立芸術大学美術専攻科日本画修了

現在

2022年 新日春展会員

日展会員

奈良芸術短期大学にて公開講座担当

日展会員賞

日春展奨励賞

京展京展賞 受賞